平成14年度主な新規及び注目事業

○は新規事業 単位:千円

- 1. 市民がつくる自治都市
 - (1) 自治会活性化事業(79,523)
- (2) 女性に対する暴力の専門相談(5,205)
- 2. 平和の発信都市
 - (1) 那覇平和芸術祭(5,000)
 - (2) 那覇市・ロシア友好交流事業(2,177)
 - (3)姉妹友好都市との交流(国外)(3,541)
- 住みよい生活都市

(保健・医療・福祉)

- ○(1)新那覇市子どものゆめづくりみらい 21プラン策定事業(12,319)
- ○(2)認可外保育施設児童への牛乳支給事業
- ○(3)安謝保育所管理運営委託事業(119,799)
- (4) 母子生活支援施設建設事業(409,550) ○(5)障害者生活支援事業(7,500)
- ○(6)精神障害者地域生活支援センター設置 事業(36,368)

(生活基盤の整備)

- (1) 真嘉比古島第二土地区画整理事業(2,318,718)
- (2) 新都心公営住宅建設事業(878,458)
- (3) 繁多川公営住宅建設事業(740,000)
- ○(4)民間活用制度導入調査事業(8,500)
- ○(5)大道森公園整備事業(94,000)
- (6)公園リノベーション基本計画策定(5,000) (都市の安全)
- ○(1)災害備蓄品整備事業(8,000)
- ○(2)消防緊急通信指令施設整備(36,312)
- 美ら島の環境共生都市
 - ○(1) ISO14001取得事業(3,939)
 - 家庭ごみ有料化事業(258,388)
 - ごみ焼却施設建設負担金(244,415)
 - (4) ゼロエミッション意識啓発事業(9,993)
 - (5) チョウの舞う街づくり推進事業(7,000)
 - (6) 全国ハーブサミット推進事業(6.209)
- 5. 学び創造する文化都市
 - (1) 復帰30周年記念公演ウィーン 少年合唱団共催負担金(3,000)
 - ○(2)尚家継承文化遺産展(9,415)
 - ○(3)世界遺産周辺整備事業(78,738)
 - (4)新都心小学校校舎建設事業(100.570) ○(5)木の研修交流施設整備事業(22,242)
 - 特色ある学校づくり支援事業(9,000
 - (7) 外国人英語教師導入事業(51,607)
- (8) 教育相談支援事業(18,091)
- ○(9)小禄小学校大規模改造事業(65,719)
- 6. アジア・太平洋の自由交易都市
- ○(1) インキュベート施設整備事業(300,000)
 - (2) NAHAぶんかテンブス整備事業(19,706)
- 国際通りトランジットマイル実証実験(3,000) ○(4)国際通りグレードアップ事業(12,138)
- (5)漁船科学装備補助(3,000)
- (6) 緊急雇用創出特別事業(332,815) (港湾・空港の整備)
- ○(1)那覇港管理組合負担金(494,075)
- 7. 世界の人々がゆきかう交流都市
 - (1) 観光宣伝誘致強化事業(20,701) コンベンション誘致促進補助事業(5,000)
 - 観光協会事業補助

(ビーチオリンピック)(33.581)

- 8. 第3次総合計画の実現の方法
 - (1) ISO9001認証取得事業(4,987)
 - ○(2)市町村合併に関する研究会(580)

企業の足腰を強化することも

指定するよう、

国、県に働き

の発生を抑制し、再利用、 フスタイルを見直し、

生利用を進め、

すい環境を整えるため、新都

また、観光産業が進出しや

心地区を「観光振興地域」に

危機感を持って取り組んでま

かつて琉球を訪れた人々が

今年は復帰30周年の記念す

予算編成にあたっては、

後半は四月号で掲載

しい雇用情勢については、

環境にやさしい、資源循環 特色あふれる那覇

はじめとする市民の雇用の場

と連携し、

業」の実施や、

地域」として、指定できるよ 進出しやすい環境を整えるた 業などの産業高度化業種が、 イン業、経営コンサルタント 企業を支援するインキュベー う取り組んでまいります。 を創っていくため、 ト施設 (起業育成施設) の整 総合リース業、広告・デザ 市内全域を「産業高度化 IT関連

ざし、ごみ減量化などの環境 問題に取り組んでまいりまし ゼロエミッションの達成をめ もいわれ、私はこの一年間、

処分する、という物質循環が 実現してはじめて、天然資源 これまでの、私たちのライ 最後に適正に 廃棄物 再 の民間委託を進めます。また、 を推進してまいります。その 間に委ねる」という考えのも 用し、民間でできることは民 行政と民間が一体とな 新しい時代の行政運営 保育所やごみ収集など

援し、地域コミュニティーの ど、地域の創意工夫に基づき、 公園の美化清掃や環境整備な 育成強化に取り組みます。 各種事業を展開する団体を支 を利用した地域交流の推進、 そのため、学校の余裕教室

地方交付税とも、 盛な行政需要に応えていきた 革を強力に推進し、 は、これまで以上に行財政改 厳しい状況にありますが、 の見込みであり、 本市の財政は、 かつてない 大きな減収

施する、

択を行い、計画的・重点 するため、各種施策の優 を実現するため、平成14 げられた、七つの都市像 的な配分に努めました。 重要な施策に的確に対応 年度(2002年度)に実 先順位について厳しい選 第3次総合計画」に掲

ための資格取得・能力アップ ワークシェアリングの実施に のための施策を推進いたしま さらに、本市においても 「緊急雇用対策事 そのため、 若年求職者の 国や県 革であり、 実現は、 ますが、21世紀の礎を築く第 一歩であり、那覇市役所の改 能となります。 この「資源循環型社会」 大変な作業ではあり 那覇市民の改革で

ころであります。 いきたいと、決意していると あります。私は、その実現に 向け、先頭に立って頑張って

「21世紀は環境の世紀」

民間のノウハウを積極的に活 「市民福祉向上の観点から 市においても、 生まれるものであります。本 緒に力を合わせた結果として 人公である住民と行政が、一 活力ある都市は、地域の主

った、事業の展開を図ってま 地域住民と行政とが一体とな 市・那覇」の形成をめざし、 ります。 「活力ある都

ます。 比5・9%の減となっており 796万5千円で、 たために、総額フ5フ億3、 港湾事業特別会計が廃止され 対前年度

市税収入や

たな政策課題や緊急かつ

覇港管理組合の設立に伴 業会計を除く特別会計は、 %の増となっております。 万円で、対前年度比2・7

野鳥が安全に住める漫

新たな第一歩を踏み出す

新たに制

沖

た文化があります。その歴史 はぐくむ環境の整備や保存を うなことから、私は、 な財産でもあります。 へ引き継いでいくべき、重要 個性の源泉であり、次の世代 と文化は、那覇市民の活力や をはじめ、長い歴史に根ざし 歴史と文化の薫りあふれる

考え方である、「自立に向け に活用し、沖縄振興の基本的 縄振興特別措置法」を最大限

施策を強力に推進いたします。 た持続的発展」のため、各種

新しい産業を興し、若者を

動を積極的に支援してまいり と自主性を尊重した、文化活 市民の創造性 会計が総額1、002億40 平成14年度予算案は、

平成 14年度 (2002年度)予算案

このよ 社会資本は着実に整備が進み、 県民生活も向上いたしました 本市の抱える諸課題の解決に 帰の精神を忘れることなく、 和」、「経済自立」という復 策を推進してまいります。 歩一歩着実に各種施

文化を

べき年であります。

平成14年度(2002年度)那覇市予算案

平成14年度(2002年度)那覇市一般会計予算案(款別) 歳入 公債費 11.879(11.9%) 市税31,287(31.2%) 教育費 12,069(12.0%) 消防費 2,871(2.9%)-地方交付税 18,024(18.0%) 20,676(20.6%) 商工費 1,370(1.4%) 農林水産業費 145(0.1%) 国庫支出金 労働費 32(0.0%)-21,889(21.8%) 衛生費 6,877(6.9%) 県支出金4073(4.1%) 民生費 32,742(32.7%) 市債10,944(10.9%) 総務費 10,696(10.7%) その他13,988(14.0%) 議会費 778(0.8%) その他 69(0.1%) 単位:百万円、()内は構成比 十万円以下は四捨五入

